



# 平成12年度茨城県統計グラフコンクールの募集について

夏になると 統計グラフコンクールの季節です。本年度で51回目を数えますが、幸いにも毎年数多くの作品が出品されています。

時折、盛況の要因について質問を受けることがあります、「県の事業手法による効果というよりは、51回を数える伝統とそれを支える学校現場で作成指導に携わる先生方の尽力に負うところが大きい」というのが正直なところです。

また、個々の先生方あるいはコンクール事業を組織的にバックアップしているのが、県教育研究会統計教育研究部という小中学校の先生方で構成される組織です。本県の応募者のほとんどが小中学生であるということが研究部の協力の大きさを裏付けています。

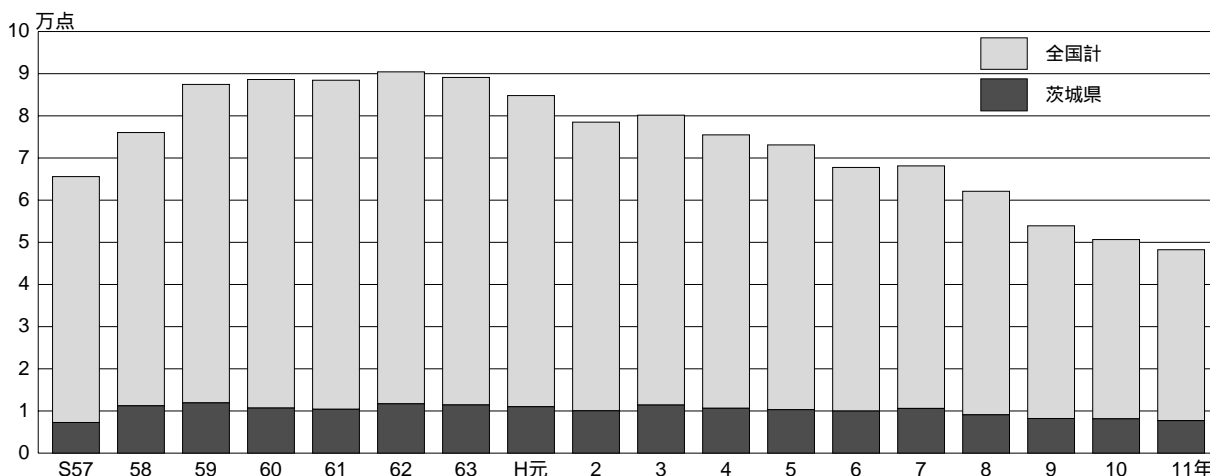
過去の応募状況は下表のとおりです。近年の応募点数については、児童・生徒数の減少も関係するのですが、ピーク時（昭和62年）には11,000点を超える応募があったことを勘案しますと、残念ながらコンクール離れが進んでいるよう

です。しかしながら、全国に占める茨城県の割合は、応募点数が減少しているにもかかわらず、上昇しています。このことから、全国的にコンクール離れは進んでいるものの、茨城県はまだまだがんばっているといえるのではないのでしょうか。

応募につきましては、冒頭述べましたように、統計教育研究部の協力により小中学生の応募が大多数であり、高校生以上は極端に応募が少ない状況です。課題として、高校生以上の応募を喚起することが挙げられます。

統計グラフコンクールは、数ある県のコンクール事業の中でも大ヒット商品のひとつです。お子さんたちはもとより、今年はずいぶん皆様方からの応募も心待ちにしています。

なお 統計グラフコンクールの募集については、県統計課のホームページ「いばらき統計情報ネットワーク」(<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/kikaku/toukei/tokei/>)でも紹介しておりますので、ご覧ください。



	S57	58	59	60	61	62	63	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全国計(点)	58323	64811	75531	77928	78045	78736	77678	73800	68470	68757	64849	62805	57782	57526	53022	45702	42518	40533
茨城県(点)	7268	11230	11922	10693	10403	11698	11431	11009	10038	11404	10639	10301	9979	10604	9087	8215	8137	7711
茨城県のシェア(%)	11.2	17.3	15.8	13.7	13.3	14.9	14.7	14.9	14.7	16.6	16.4	16.4	17.3	18.4	17.1	18.0	19.1	19.0
全国順位	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1

# 平成12年度茨城県統計グラフコンクール募集要領

- 1 目的
 

統計思想の普及向上と統計教育の振興，統計の表現技術の研さんに資するため，県内の児童・生徒・学生及び一般県民から統計グラフを募集します。
  - 2 主催
 

茨城県，茨城県教育委員会，茨城県統計協会
  - 3 後援
 

茨城新聞社
  - 4 応募資格
 

第1部	小学校1年生及び2年生の児童
第2部	小学校3年生及び4年生の児童
第3部	小学校5年生及び6年生の児童
第4部	中学校の生徒
第5部	高等学校以上の生徒，学生
第6部	一般
パソコン統計グラフの部	小学校の児童以上
  - 5 課題
 

各部とも自由です。ただし，小学校4年生以下の児童については，児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。
  - 6 応募方法
    - (1) 用紙の大きさ
 

B2判仕上げ寸法(72.8cm×51.5cm)
    - (2) 紙質・色彩
 

各部とも紙質・色彩(単色でも可)は自由ですが，裏面の板張り(パネル仕上げ)，表面のセロハンカバー等は認めません。
    - (3) 応募点数
 

制限しませんが，2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。
    - (4) 合作の人数
 

1作品について5人以内とします。
    - (5) 送付先
 

ア 第1部～第4部，パソコン統計グラフの部(小・中学生) 中央地区(水戸教育事務所管内) 友部町立北川根小学校  
 東北地区(東北教育事務所管内) 日立市立久慈小学校  
 関東地区(鹿行教育事務所管内) 鉾田町立神宮小学校  
 関東地区(鹿行教育事務所管内) 霞ヶ浦町立佐賀小学校  
 関西地区(関西教育事務所管内) 古河市立古河第三小学校  
 イ 第5部，第6部，パソコン統計グラフの部(小・中学校以外) 県企画部統計課(水戸市笠原町978番6)
  - (6) 締切日
 

平成12年9月1日(金)

なお，第1部～第4部，パソコン統計グラフの部(小・中学生)の作品については，学校を通じて出品することになりますので各学校に問い合わせてください。
  - 7 応募上の注意
    - (1) 応募作品は，自分で創作したものに限り，ます。
    - (2) 応募作品の裏面に，住所，氏名，性別，年齢，職業を明記し，氏名には必ず「ふりがな」をつけること。ただし，小・中学校の児童生徒については，別紙様式により作品裏面右下に貼付すること。
    - (3) 自己の観察又は調査によった場合は，その記録を必ず別紙として貼付すること。
    - (4) 自己の観察又は調査によらずに，他からの資料を利用した場合は，その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに，統計表(取材資料)を別紙として貼付すること。
    - (5) 観察・調査の記録及び統計表(取材資料)はB5判(25.7cm×18.2cm)の用紙に書き，作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で次のように貼付すること。
- (統計グラフ表面)

例：用紙を横長に用いた場合(縦長に用いてもよい)

18.2cm

(のりしろ) 3cm

25.7cm

統計表及び資料(自己の観察・調査によった場合は，その記録)
- (6) パソコン統計グラフについては，使用した機種・ソフト・プリンター名を作品の裏面に明記して下さい。
  - (7) その他
 

別紙「統計グラフ作成上の留意点」を参考にして下さい。(省略)
  - 8 作品の審査
    - (1) 審査員
 

学識経験者，教職員及び行政機関等の職員
    - (2) 審査方法
 

ア 地区審査  
 第1部～第4部及びパソコン統計グラフの部(小・中学生)の作品について地区(各教育事務所の地域区分)単位で審査します。  
 イ 県審査  
 地区審査で入選した作品と第5部，第6部及びパソコン統計グラフの部(小・中学生以外)について審査します。
  - 9 入選区分及び賞
    - (1) 入選
 

ア 知事賞(各部1点)  
 イ 県議会議長賞(各部1点)  
 ウ 県教育長賞(1～4部，パソコン統計グラフの部(小・中学生)各2点)  
 エ 茨城新聞社長賞(1～4部，パソコン統計グラフの部(小・中学生)各1点)  
 オ 県統計協会総裁賞(各部5点)  
 カ 県統計協会会長賞(各部10点)
    - (2) その他の賞
 

ア 県企画部長賞(県審査会出品作品のうち，入選作品以外の作品)  
 イ 統計教育研究部長賞(1～4部，パソコン統計グラフの部(小・中学生)各部地区10点)  
 ウ 努力賞(上記以外の応募作品)
    - (3) 学校に対する賞
 

ア 優秀校賞(小学校10校，中学校5校)  
 イ 奨励校賞(小学校25校，中学校5校)
  - 10 入選作品の発表
 

入選作品(上記9(1))は平成12年9月下旬に公表し，第1部～第4部，パソコン統計グラフの部(小・中学生)については，各地区の統計教育研究部長及び所属学校長に，第5部・第6部及びパソコン統計グラフの部(小・中学生以外)については，本人あて通知します。
  - 11 全国コンクールへの出品
 

入選作品中，特に優秀と認められる作品を第1部～第4部については，各部8点以内，第5部～パソコン統計グラフの部については，各部5点以内で全国コンクールへ出品します。
  - 12 表彰
 

入選作品(上記9(1))及び学校に対する賞(同9(3))は，茨城県統計大会(平成13年2月9日，於水戸市「県民文化センター」)で表彰し，その他の賞(同9(2))は別途表彰します。
  - 13 作品展示
 

茨城県統計大会会場で入選作品(上記9(1))を展示し，巡回展示会場(県内各小・中学校)等で県審査会審査作品(同9(1)及び9(2)ア)を展示します。
  - 14 応募作品の帰属
 

応募作品のうち，県審査会審査作品(上記9(1)及び9(2)ア)の著作権は茨城県に帰属します。
  - 15 応募等の問い合わせ先
 

茨城県企画部統計課普及情報グループ(Tel 029-301-2637)